

# 月刊♡♡ はあむふるあたご

7月 第11号

＜発行＞平成 18 年 7 月 1 日

＜発行元＞〒951-8051 新潟市新島町通三の町 2284 番地 ＜発行者＞ 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「米山恭子人形」 山本 シズイ様

訪問介護ステーション学校町 お客様

## 目次

|           |   |               |    |
|-----------|---|---------------|----|
| 経営理念      | 2 | 伊東先生のコラム 第11回 | 11 |
| 事業所だより    | 2 | ホットニュース       | 11 |
| 職員紹介      | 5 | ふるさと散歩 第10回   | 12 |
| シリーズ 私の自慢 | 8 | 編集後記          | 12 |



# 株式会社はあとふるあたご

## <経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、  
『“人”を一番大切にします』  
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。  
すべての社員が  
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。  
わたしたちが幸せに働けるのは、  
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。

## 事業所だより

ご自身でできることを増やしたい

### 「福祉用具事業部」

私共は福祉用具のレンタル・販売または住宅改修を通して、お客様がご自身の力でできることを増やせるように、お手伝いいたしております。

今回は、住宅改修についてお話ししたいと思います。

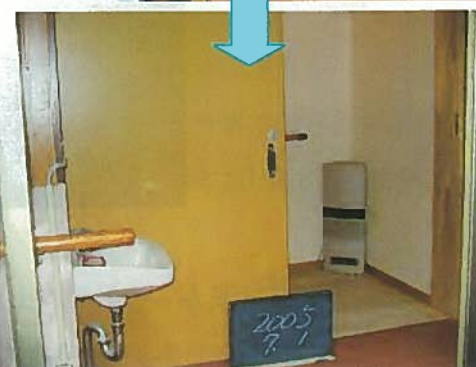
住宅改修というと何やら大げさに聞こえますが、要はおお客様の住宅でご不便に感じられるようになった箇所を手直しする事です。玄関・廊下・トイレ・浴室等様々な所で段差があったり、つかまるところが無かったりと不便さや不安を感じる多くの方々からご相談頂いております。

私共では手すり一本の設置から、浴室の入れ替え・トイレのリフォームまでご相談頂けます。

またご相談・お見積は無料となっております。実際に施工を行う工務店とご自宅まで訪問し、お客様の身体状況や改修箇所の調査、またご家族様のご希望もお伺いした上で、提案・見積をさせて頂いております。そして後日お持ちさせて頂く見積書と図面にて、工事施工の判断をして頂いております。

費用に関しては介護保険対象の工事（お客様に介護認定が必要）であれば後日工事代金の9割（18万円まで）が戻ってきます。こちらの申請関連書類の手配も、私共のスタッフが担当のケアマネージャー様と連携をとり、作成のお手伝いをさせて頂いております。

ご自宅に不便や・不安を感じる所がありましたら、是非お気軽にご相談下さい。



2つのトイレをつなげて1室に。  
車椅子でも入れる広いトイレに。

|         |         |       |              |
|---------|---------|-------|--------------|
| お問い合わせは | 福祉用具事業部 | 柳都大橋  | 025-228-5002 |
|         |         | 新 発 田 | 0254-23-1173 |
|         |         | 上 越   | 025-531-0688 |

## いつものデスタッフと！！泊まれるデイサービス デイサービスセンターさかえ

暖かい日が続き、デイサービスセンターさかえでは、お客様と一緒に本格的に畑作りを始めました。

草取りから始まった畑の手入れも、少しずつ軌道に乗り、先日は茄子・胡瓜・南瓜の苗を植えました。

またお客様から、是非センターの畑に植えて欲しいと、菊の苗を寄付して頂き、早速一緒に畑に植えました。毎週畑の手入れを楽しみに来られるお客様もたくさんおり、収穫の時期が今から待ち遠しい限りです。



デイサービスセンターさかえ

阿部 誠弘

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

E-mail sakae.day@heartfull.jp

## 通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！ 「ケアホーム水原」

5月29日(月)午後1時30分・・・「火事です！火事です！避難して下さい！」と午後のまどろみを吹き飛ばすような男性職員の声。さあショートステイ、デイサービス合同での避難訓練開始です。ショートステイのフロアキッチンからの出火を想定して行われましたが、初期消火にあたる者、消防署への通報を行う者、ご利用中のお客様の誘導や救護にあたる者、非常持ち出しを行う者等々・・・それぞれ役割分担に基づきスムーズな対応です。お客様へは動揺されることの無いようにと事前に訓練のお話をさせていただきました。ありがとうございました。皆さん真剣な顔で参加していただきました。

出火から非難完了の点呼まで4分33秒。予想より早い時間でしたがお客様の安全を考えると満足してはいられません。終了後にはお客様も交えてミーティングを行い、反省点を話し合いました。



これからもお客様、ご家族様、皆さんが安心して御利用いただけるような施設であり、そして和み、落ち着いて楽しく過ごせる空間作りを目指してまいります。是非デイサービス、ショートステイ共々、これまで以上のご利用をお願いいたします。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 安澤 秀雄

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

E-mail suibara@heartfull.jp

## グループホーム三条

5月15日は三条まつりでした。私共はお客様をお誘いして、毎年恒例の大名行列を見物に行っていました。

各町内の山車や子供達のお囃子を先頭に、行列が始まりました。仕掛けのある山車が目の前で動いて笑いを取ったり、子供達のかわいらしい姿に歓声を上げたり。奴さんたちのパフォーマンスも冴え渡り、いよいよ本命の天狗様の到着です。



今年の天狗様は、お疲れだったのか行列の最後のほうでは、トレードマークの高下駄から降りて歩いてらっしゃいました・・・。

ちょっとしたハプニングでしたが、気持ちの良い天気の中、伝統的な行事を皆様と楽しめて良かったと思っています。

グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

E-mail sanjo.gh@heartfull.jp

## グループホーム新津

グループホーム新津では、普段と違ったティータイムを過ごして気分転換をしていただく企画で、ケーキ屋さんへ出掛けてきました。

天気の良い日は田んぼを眺めながらドライブです。

“小さなケーキ屋さん”は、いつもにぎわっています。

大きなお皿に、自分の好きなケーキを注文し、2種類のアイスクリームと果物がつき、その上に糸状の飴が、とっても美味しそうにまわりを囲んで、お客様の目を楽しませてくれます。



皆様ゆっくり味わい、お店の雰囲気にも満足され、『美味しいわ～！！』を連発。

笑顔で「ご馳走様でした」とケーキ屋さんを後にしました。

グループホーム新津

木根 幸子

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

E-mail niitu.gh@heartfull.jp

## 「居宅介護支援センター」

—出逢い—

ぽっかぽかの陽だまりのようなあなたの微笑み 素敵です。

今は亡き奥様との思い出話 一緒に泣きましたね。

「死にたい」と言って空を見上げたあなた

そんなあなたは今、電動車いすでどこへでも出かけて行きます。人生万歳！

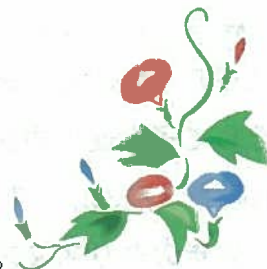
いつもベッドで横になっているあなた

深く刻まれたそのお顔の皺 いろいろな事を乗り越えてこられた勲章です。

命の尊さを感じます。

あなたに出逢えてよかった・・・ありがとう。

はじめまして、こんにちは。今月号から「月刊 はあとふるあたご」に私たち仲間入りさせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。



「あなたに出会えてよかった。」と言ってもらえるような私になりたい。そう思います。

居宅介護支援センター柳都大橋 阿部 充子

電話 025-228-7700 FAX 025-228-4000

## 職員紹介 No. 10

居宅介護支援センター柳都大橋 橋本 夢賀子

皆様、こんにちは。

私は平成12年の介護保険開始と同時に、介護支援専門員（ケアマネージャー）の仕事を始めました。

主に、新潟市の中央地区を担当しております。制度は少しずつ浸透してきたとはいえ何度か見直しされ、この4月の改正では少なからず不安になられたお客様もおおいだったと思います。

在宅で生活するということは、介護保険制度だけでは十分とはいえません。いろいろな社会の制度があります。また、地域社会の関わり方も変わり家族のありかたも多様です。

ご本人様の考えがあり、ご家族様の思いがあります。1人にならず、かかえこまず。いろいろな人へ繋げる役割をもっていると考えています。

訪問を待っていてくださる人。困ったときに連絡下さるご家族様。少しでも安心でき、相談できる相手と思っていただければ、それが仕事を続ける原動力になっています。

微力ですが、一緒に考えながら在宅のお手伝いをさせていただきたいと思っています。



## デイサービスセンター柳都大橋

先日、礎（いしずえ）保育園の園児さん達が、15人くらいで当センターに遊びに来てくれました。

先生達を先頭に、みんな一緒に仲良く手をつなぎ、一列になって歩いて来てくれました。ピンクと黄色のきれいに咲いたチューリップの花束をプレゼントしに届けに来てくれたのです。突然の可愛い子供達の訪問とプレゼントにお客様はびっくりされていましたが、とても喜んでいらっしゃいました。



座っていらっしゃるお客様と、まだ小さい園児さん達は目の高さがちょうど一緒に目が合うとにっこりされて、終始笑顔でいらっしゃいました。

そして子供達の頭をなでたり、手を取りあったり、話かけたりされ、とても和やかな雰囲気でした。

去年のクリスマス行事の時もダンスや歌を披露しに皆さんできてくれて、その時もお客様はとても喜んで下さり、可愛らしく一生懸命な子供達の姿に感動して涙ぐむお客様もいらっしゃいました。こういった地域交流の機会はとても大切です。今度はぜひお客様と一緒に保育園に遊びに行ってみたいと思います。

デイサービスセンター柳都大橋

高橋 裕子

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

E-mail ryuto.day@heartfull.jp

## デイサービスセンター河渡本町

今回は私共のお客様、鈴木ミネ様の作品をご紹介します。よろしくお願いいたします。

写真の鶴は包装紙を使い、決まった形のパーツを何個も作りそれを組み立て完成した作品です。一つ一つのパーツはとても小さく、パーツを折ることはとても根気のいる作業だとおっしゃられていました。パーツを全部折り終わると、次はのりづけの作業です。ボンドをつまよう枝の先につけ一つ一つ崩れないように組み立てていくところがこの作品の難しい点だそうです。



鈴木様は5年程前から、この作品作りに取り組まれ瓢箪、孔雀など様々な作品を作られたそうです。くちばしに色をつけ、リボンをつけたかわいらしい鶴は玄関に飾らせていただいていますので、デイサービスセンター河渡本町にお越しの際は是非ご覧になってください。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

E-mail kodo.day@heartfull.jp

## グループホーム五泉

### ♪ 薨の波と雲の波

グループホーム五泉では去る5月5日 端午の節句に音楽療法の一環としてピアノ伴奏による唱歌を楽しみました。

始めは歌詞カードを見ながら控えめに歌われていた皆様も子供の頃に習った曲など聞き覚えのある曲が流れると、自然と口ずさまれていました。

歌を歌う事は脳の活性化にとっても有効だそうです。子供の頃の風習や思い出なども話され、皆様生き生きと輝いておられました。

これからも、折に触れ懐かしい曲や季節の歌を楽しく歌いながら皆様から様々なお話を伺いたいと思っています。



グループホーム五泉

斉藤 久美子

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

E-mail gosen.gh@heartfull.jp

## 訪問看護ステーション柳都大橋

### ★看護学生が来ました

当訪問看護ステーションでは、国際メディカル専門学校の看護学生の実習を受け入れています。在宅療養が重視されてきている昨今、看護学校でも「在宅看護」のカリキュラムを取り入れることになったようです。

5月の末から始まり、3週間毎のローテーションで11月までの長丁場。学生も大変ですが、受け入れるこちらも大変。学生の訪問を受け入れてくださるお客様も大変。大変づくしですが、

何に対しても一生懸命で純粋な看護学生の姿勢には、こちらも学ぶものがあります。

今のところ、お客様からも温かく受け入れていただいております。

まだまだ先は長いですが、学生と一緒に伺いすることがありましたら、その時はよろしくお願い致します。



訪問看護ステーション柳都大橋

柏谷 和代

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

E-mail ryuto.kango@heartfull.jp

## いつものヘルパーと！泊まれるデイサービス「デイホーム花らく里」<sup>かうくり</sup>

～24時間365日、「デイ、訪問介護、宿泊」でお客様の在宅生活をお支えいたします～

私共デイホーム花らく里では、先日、白山公園へ散歩に出かけました。

参拝をしてから公園内を回ると、つつじやぼたん、藤の花とたくさんの花が見ごろをむかえていて、綺麗な花に夢中になり、時間を忘れるほどでした。

お客様も「何年ぶりに白山様に来たわ。昔と変わっていないくて、とても懐かしかった。ありがとう。」とおっしゃってくださいました。

お天気が良く、気温も暖かく散歩日和でお客様も大変喜ばれておられました。

また機会をみて散歩へ出かけたいと考えております。



デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町

斉藤 聡子

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669

E-mail gakocho.kaigo@heartfull.jp

### シリーズ 「私の自慢」 No. 11

#### 「米山恭子人形」

訪問介護ステーション学校町 お客様 山本シズイ様

今月号の表紙を飾っている作品を作って下さった方は、山本シズイ様です。

この『米山恭子人形』作りを始めたきっかけは、友人が教室に通っていたからだそうで、退職後から始めたそうです。



普通の人形とは違い、顔の表情特に『目』に特徴があります。作成するのはやはり、顔が1番難しいそうです。また、たくさん人形を作って妹達にもあげたそうです。

ご自宅には、この他にも木目込み人形・押絵等色々と作品があります。訪問する度に、私達ヘルパーの目を楽しませ、感動させて下さっております。

訪問介護ステーション学校町

斉藤 聡子

## デイサービスセンター城北町

私共のセンターでは、5月20日より新発田地区で初めてリハビリテイメントマシン「太鼓の達人」を導入致しました。

「太鼓の達人」は株式会社ナムコが、音楽療法士の製作協力を受けて、リハビリテーション・レクリエーションのツールに開発したものです。民謡・唱歌・童謡など20曲が収録されており、ゲームの要素を取り入れて高齢者が楽しみながら機能回復訓練や筋力トレーニングを行うことを目的としたゲーム機器です。



今後はお客様の得点を記録し、その数値を定期的に評価するなどして機能訓練としての精度を高めていきたいと考えております。またカラオケや体操などといったレクリエーションにも活用可能で、後は近隣の子供たちを招いたイベントなどにも積極的に活用する考えです。

(※5月31日にBSNテレビ、6月2日に新潟日報の取材を受けました。)

デイサービスセンター城北町

石崎 徳幸

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

E-mail shibata.day@heartfull.jp

## デイサービスセンター坂井東

今回は、私どものセンターにおいでいただいた「黒崎マジッククラブ」の5月23日(火)の様子をご紹介します。

当日は女性1名、男性3名の4名の方々がお客様の目の前でマジックをくり出されました。お客様は必死に眼を凝らしてご覧になっていますが、次第にマジックの世界に入り込んでしまいました。リング、カード、カラフルな布きれ、ロープ、ボールいろいろな小道具を使ってマジックが展開され、一つ一つに拍手喝采です。



ショーが終わると「ふしぎよね、あのコップの水はどこへ消えたのかしら。それより紙のテープに水を入れて食べていたラーメンみたいの、あんなのがあるといいわよね・・・」と、あちらこちらで感嘆の声が上がっています。

当日は、ご自宅へいいおみやげ話ができましたが、種をあかそうと眠れなかった方もいらっしゃったかもしれませんね。

デイサービスセンター坂井東

稲野 正晃

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

E-mail sakai-e.day@heartfull.jp

## デイサービスセンター松浜

### ★癒しのサービス

私共デイサービスセンター松浜では、毎週月曜日と金曜日にリフレクソロジストが来ています。

リフレクソロジーとは足裏などにある「反射ゾーン」を指で軽く刺激することにより、血液やリンパの流れをスムーズにする、リラクゼーションを目的とした足裏健康法です。

お客様からは「気持ちが良いていいね〜。」「眠ってしまいそうだ。」などご好評の声をいただいています。体験されたい方はお気軽に声をかけてください。

### ★ボランティアさん募集

ご高齢の方々と語らい、手作業、レクリエーションなどを通じて「ふれあい」を楽しんでみませんか？お気持ちのある方はいつでもお気軽にご連絡ください。学生さんでボランティアに興味のある方もお待ちしております。

デイサービスセンター松浜

佐藤 力

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

E-mail matsuhama.day@heartfull.jp



## デイサービスセンター横越

5月に入り、周りの田んぼもすっかり田植えが終わった頃、私たちはお客様と一緒にセンターの庭の畑に野菜の苗を植えました。

まずは当日の午前中に、お客様のご家族がじゃがいもの種芋を持ってきてくださり、とても素晴らしい速さで、数本の畝を作り次々と植えてくださいました。

午後からはお客様と職員で畑へ出て、きゅうり、ミニトマト、なすの苗を植えました。このときにはお客様皆様が先生となってくださり、「もっと穴を大きく開けて植えたほうがよい」「もっと水をたくさんあげなく

ちゃ」「肥料は程ほどで」等々のアドバイスの元で無事に苗植えが終了となりました。

最近ではお天気の良い日には、畑を眺めたり水まきをしたり、草取りをするなどして皆様も野菜の成長を楽しみにしていっています。実が生ったらお客様と一緒に収穫祭をしたいと考えています。

デイサービスセンター横越

成田 洋子

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

E-mail yokogoshi.day@heartfull.jp



# 伊東先生のコラム 第11回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

地震などで医師や看護師がボランティアに行く機会が増えています。私も、神戸の震災の時に医療チームとしてボランティアに参加しました。まだ、復旧が始まる前でした。

私が訪れたのは、最も震災が強かった東灘区の東灘病院・火災が生じた生田の生田診療所です。東灘区は下町。道路を挟んで反対側には高級住宅街芦屋があります。私が訪れたときは、次々と遺体が運ばれてくる時期でした。既に医療機器は底をつき始めていました。ベッドも無くテーブルで処置をしました。心肺停止の子供が運ばれてくる。医師・看護師はしばらくはその子供のために蘇生術を施しますが、駄目だと判断すると次の処置に移らなければなりません。母は子供をあきらめることができずに延々と蘇生を続けます。私たちは、感情が鈍麻してきました。泣き叫ぶ声が聞こえなくなります。異常環境では情け容赦無く蘇生可能な人だけを蘇生するしか無くなります。戦争や震災・天災は医療従事者でも覚悟が必要です。ヒューマニズムを決して捨てないという覚悟です。それを守れるもののみがボランティアに参加する資格があるのでしょうか。

## ホットニュース

### 当社ホームページリニューアルに向け準備中

只今ホームページ全面リニューアルに向け準備を進めております。今回のリニューアルでは、“人”を一番大切にします、の当社基本理念をもとにして、特に“人”に焦点を当てたサイト作りに取り組んでおります。また、イベント情報や近隣地域との関わりなど各事業所で行われている取り組みやスタッフの紹介などを通して当社をより身近に感じて頂けるよう構成を考えております。お客様とのコミュニケーションの場として、また当社からの情報発信の場として最大限活用していく予定ですので公開をご期待下さい。

### 新潟市ホームページにバナーを掲載

5月1日から新潟市ホームページ上に当社のバナーが掲載されております。バナーをクリックすると当社ホームページが表示されるようになっておりますので新潟市ホームページをご利用の際は、併せて当社ホームページもご覧下さい。

一緒に楽しく過ごしませんか？  
心のこもった介護サービスの

当社のバナーです⇒  はあふるあたご

<http://www.heartfull.jp/>

## ふるさと散歩 第10回



### 上越市 高田城・高田公園

高田城は、徳川家康の六男松平忠輝公の居城として伊達政宗の総指揮の下1614年（慶長19年）に築されました。城内には天守閣はなく、本丸の櫓

を城のシンボルとしています。日本三大夜桜のひとつで有名な桜は、明治42年に旧陸軍第13師団の設置を記念して2,200本の桜を植えたのが始まりで、現在では約4,000本あります。

これから夏になりますと、蓮の葉が外堀一帯を埋め尽くし、その中で淡いピンク色の花を咲かせます。8月には、「はす祭り」も開催され、俳句大会やチャリティーバザーなどのイベントも行われます。蓮の花は早朝に開花し、花が開く瞬間に

は「ポン」という音を出すそうです。公園内には他にも16個のブロンズ像が並ぶブロンズプロムナードや日本画家の小林古径邸など見所も多数あり散歩するにもちょうど良いコースです。高田公園でゆっくりとした時間を過ごすのはいかがでしょうか。

福祉用具センター上越 榎並 利夫

## 必要としてくれる人がいるから… 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、  
一緒に働く仲間を募集しています。

### 募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士。

経験者大歓迎です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

♡♡♡ はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

### 編集後記

梅雨空の下、新しくなった紙面の編集をしています。

大幅な変更は控えて、今までの雰囲気をもまま残して行きたいと思っておりますが、如何でしょうか。

従来以上に皆様のご意見、ご指摘、改善点等のご意見をお待ち申し上げております。

＜連絡先＞ デイサービスセンターさかえ  
電話 0256(45)7735 FAX 0256(45)7739

＜編集委員＞

阿部誠弘（デイサービスセンターさかえ）

稲野正晃（デイサービスセンター坂井東）

古野間信介（総務部）

阿部充子（居宅介護支援センター柳都大橋）

大島絵美（訪問介護ステーション学校町）

中山 卓（福祉用具センター新発田）

難波 淳（グループホーム三条）